

# 平成27年度おすすめ 人権教育・啓発用ビデオの紹介

## あなたに伝えたいこと

企画：兵庫県

(36分)

この作品のテーマは「インターネットと同和問題」です。主人公の結婚話を中心に恋人や友人、家族等との関わりが描かれています。

ネットの情報だけでなく、実際に人とふれあう中でお互いを正しく知り合うことが同和問題やすべての差別をなくしていくために重要であることを明るい希望とともにお伝えします。



## 新・人権入門

(25分)

この作品は、企業の人事担当者から取材した実際の出来事が16のショートドラマとして構成されています。視聴者がドラマには一体どんな人権課題が含まれていたのか？自分がそのシーンに遭遇したらどうするのか？ドラマの出演者と一緒に学び、悩み、考えることのできる作品です。



## 見上げた青い空

(34分)

巧妙かつ残酷ないじめの現実。そして、いじめられる側もいじめる側も苦しんでいる“いじめ”の本質を直視し、あらためて“いじめ”について考えるきっかけとなる作品です。



## 秋桜の咲く日

(34分)

この作品は「目に見えにくい違い」の一つとして発達障害をとりあげています。発達障害のある人の生きづらさや痛みを真摯に伝えるとともに、「違い」が生み出すプラスのエネルギーを美しく群生するコスモスの花々と重ね、「ともに生きること」の喜びを伝えています。



## イマジネーション

(34分)

互いが人権を尊重し合って生きていくために、一歩ふみだして行動することが大切です。そのためにはまず「想像」すること、相手のことを知ること、想うこと。そこから人と人がつながることを考えさせてくれる作品です。



## 差別意識の解消に向けて

とちさべつもんだい かんが  
—土地差別問題を考える— (24分)

実際にあった宅地建物取引での差別事象をドラマで再現しています。土地差別問題にかかわる人権問題に直面した時、どのように対応すべきかを自分自身の問題として考えるきっかけとなる作品です。

